

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	地域住民活動の支援					款 03	項 01	目 01	事業 007	整理番号	056				
現担当課名	地域課					係名 地域係	連絡先	電話番号	3 7 6 3	昨年度 整理番号	057				
上位施策No・施策名	26	多様な地域活動への支援					予算事業区分	既定事業							
事業開始	昭和63年度	実行計画事業	分野 07	施策 26	計画事業 01		主要事業（区政経営報告書掲載事業）								
令和6年度 担当課名	地域課					事業評価区分	一般								

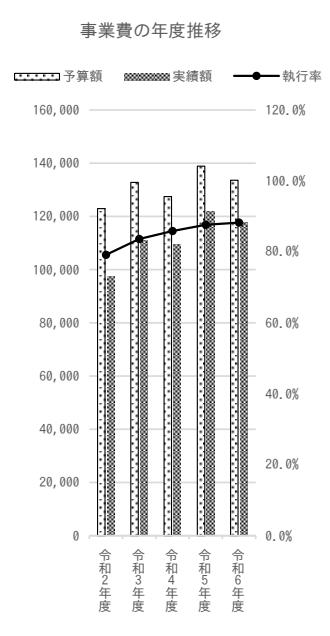
令和6年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	根拠法令等 杉並区まちの総(きずな)向上事業助成金交付要綱 杉並区地区区民センター協議会事業に対する補助金交付要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段） ○町会・自治会活動の支援を通して、活動の活性化及び加入促進を図り、良好な地域社会の形成に取り組む。 ○地域区民センター協議会事業の支援を通して、ふれあいと交流の創出や地域団体のネットワーク化を推進し、良好なコミュニティの形成に取り組む。

指標、総事業費 (P l a n · D o)

活動指標	指標名	指標説明	単位	令和4年度				
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
地域住民活動の支援にかかる事業総数	まちの総向上事業助成件数		件	計画	23	24	20	20
				実績	10	13	19	-
				達成率	43.5%	54.2%	95.0%	-
地域区民センター協議会(7団体)の実施した事業数			件	計画	232	214	214	165
				実績	177	195	159	-
				達成率	76.3%	91.1%	74.3%	-
地域活動に参加している区民の割合	区民意向調査における地域活動・社会活動参加回答数÷地域活動・社会活動に関する設問総回答数		%	計画	16	17	18	19
				実績	12.4	13.6	15.9	-
				達成率	77.5%	80.0%	88.3%	-
地域区民センター協議会(7団体)の実施した事業参加者総数	地域区民センター協議会の実施した事業参加者総数		人	計画	49,423	62,348	55,800	65,720
				実績	38,136	57,692	65,734	-
				達成率	77.2%	92.5%	117.8%	-
分類 行政サービス成果指標								

	単位	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		予算額	実績額	予算額	実績額	予算額	実績額	予算額	実績額	予算額	実績額	予算額	実績額
事業費	千円	122,930	132,778	127,456	138,883	133,592	137,385						
		97,322	111,047	109,454	121,717	117,896	-						
		79.2%	83.6%	85.9%	87.6%	88.3%	-						
人件費	千円	111,701	104,525	104,865	103,955	107,350	109,470						
		106,047	106,116	129,691	122,055	118,657	-						
		94.9%	101.5%	123.7%	117.4%	110.5%	-						
上記以外の職員	千円	20,328	23,945	24,255	24,275	61,064	74,474						
		23,945	24,255	24,275	53,907	74,474	-						
		117.8%	101.3%	100.1%	222.1%	122.0%	-						
総事業費 (事業費+人件費)	千円	254,959	261,248	256,576	267,113	302,006	321,329						
		227,314	241,418	263,420	297,679	311,027	-						
		89.2%	92.4%	102.7%	111.4%	103.0%	-						
財源	千円	0	0	0	0	0	0						
		0	0	0	0	0	0						
		-	-	-	-	-	-						
受益者負担分 ①	千円	7,500	5,165	4,464	6,604	4,485	4,344						
		5,624	4,697	2,676	5,582	1,774	-						
		75.0%	90.9%	59.9%	84.5%	39.6%	-						
②	千円	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500						
		0	7,500	2,500	4,900	2,500	-						
		0.0%	300.0%	100.0%	196.0%	100.0%	-						
③	千円	10,000	7,665	6,964	9,104	6,985	6,844						
		5,624	12,197	5,176	10,482	4,274	-						
		56.2%	159.1%	74.3%	115.1%	61.2%	-						
差引： 一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	244,959	253,583	249,612	258,009	295,021	314,485						
		221,690	229,221	258,244	287,197	306,753	-						
		90.5%	90.4%	103.5%	111.3%	104.0%	-						



特記事項

成果指標(1)は令和5年度から変更しました。
成果指標(1)は評価対象年度の翌年度に実施した区民意向調査で得られた回答に基く値です。

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	町会・自治会専用掲示板設置等補助	48	基	4,575
	町会・自治会へのまちの絆向上事業助成	19	団体	3,598
	町会・自治会への区政協力委託	152	団体	45,269
	地区区民センター協議会への補助	7	団体	47,419
	その他（町会・自治会防犯カメラ設置助成及び区屋外掲示板維持管理費等）			17,035

取組成果	令和5年度に制作した町会・自治会の活動を紹介する動画の周知を様々なイベント・機会等を活用して行いました。また、加入促進やコミュニティ活動の活性化を図るための町会等の事業に対し、まちの絆向上事業助成として19団体(令和5年度比6団体増)へ助成金を交付したほか、町会・自治会専用掲示板の設置等については48基(令和5年度比13基増)に対して458万円(令和5年度比160万円増)の補助を行いました。その他、町会・自治会が抱えている課題解決のためにノウハウを持つ専門家によるサポート・アドバイス等の支援を行う「町会・自治会もう一歩すすめ隊」事業で7件の相談を受け付けました。さらに、地区区民センター協議会における地域住民との交流推進を図る講座や地域団体との協働事業などの実施を支援するため、4,742万円の補助を行いました。
------	---

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	町会・自治会の加入者の減少や役員の高齢化・担い手不足といった数年来の大きな課題がある中で、まちの絆向上事業助成や町会・自治会専用掲示板設置等補助などにより、町会・自治会活動の支援を行ってきましたが、抜本的な解決には至っていません。引き続き、要望の高い従前の支援事業を行うとともに、昨年度から着手した「町会・自治会もう一歩すすめ隊」に加えて、マンション対策や町会・自治会活動の効率化に向けたDX化的推進等新たな支援策にも取り組むことにより、さらなる地域住民活動の活性化と課題解決を図っていきます。
現年度の取組成果・予算執行状況(年度末までの見込み含む)	掲示板設置等補助については、前年度の申請実績に基づき予算を約140万円増額して対応していますが、第二期(8月当初締切)の募集期間において予算額の9割弱の申請があり、今年度も予算額に到達する見込みです。まちの絆向上事業助成は、町会・自治会活動が活性化しつつある状況に伴い、当初の申請において、今年度の予算を上回る申請がありました。また、今年度は加えて、特にマンションとの連携を強化していくために、新たにマンションを対象にした町会・自治会案内を作成し、重点的に周知啓発活動を行うとともに、「町会・自治会もう一歩すすめ隊」事業を有効に活用した町会・自治会活動のDX化の支援も行っていきます。
事業の方向性・改善策	掲示板や防犯カメラの設置等に関する助成を引き続き行い、町会・自治会活動の支援を行います。まちの絆向上事業助成については、町会・自治会活動がコロナ禍以前の状況に戻り活性化していることを踏まえ、特に他の地域活動団体との連携拡大を図る事業に対して活用していくことで、さらなる地域コミュニティの活性化を図っていきます。さらに、昨年度新たな支援策として立ち上げた「町会・自治会もう一歩すすめ隊」事業を有効に活用した伴走型支援や特にマンションを対象にした町会・自治会加入・設立促進や連携強化、今後の町会・自治会活動の効率化等に向けたDX化的推進等を計画的、重点的に推進していきます。地域区民センター協議会についても、事業計画に基づく補助金による支援を行い、ふれあいと交流の創出や地域団体のネットワーク化を推進し、良好なコミュニティの形成につなげていきます。

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	拡充
I. 事業コストの方向性の理由	掲示板設置等補助やまちの絆向上事業助成等に関しては、町会・自治会活動の活性化に伴い、申請が年々増加しており、状況を精査の上、実態に即した予算としていく方向です。その他、町会・自治会役員の高齢化や担い手不足、加入率の低下等の課題解決の一助とするため、町会・自治会活動のDX化に向けた効果的な取組の検討を行っていきます。
II. 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）
II. 事業の改善の方向性の理由	町会・自治会ICT活用支援事業については、今後「町会・自治会もう一歩すすめ隊」における支援の中に組み込むとともに、全般的なデジタルデバイド対策事業においても対応できることから見直しを行います。また、区内のマンション割合が増加している状況下において、マンションを対象にした町会・自治会の加入・設立促進・連携強化を関係部署と連携を図りながら計画的、重点的に取り組んでいきます。さらに、杉並区町会連合会と検討・協議を重ねたうえで、より効果的な支援を行っていきます。地域区民センター協議会は補助金の見直しを含め、引き続き、指定管理者等との連携・協力体制を確保しながら、各協議会の実情に合わせた事業の改善に取り組んでいきます。

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	すぎなみフェスタ					款 03	項 01	目 01	事業 008	整理番号	057
現担当課名	地域課					係名	地域支援担当			連絡先	昨年度 整理番号
上位施策No・施策名	26	多様な地域活動への支援					予算事業区分	既定事業			
事業開始	平成25年度		分野	07	施策	26	計画事業				
令和6年度 担当課名	地域課					事業評価区分	一般				

令和6年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	根拠法令等
すぎなみフェスタ来場者 すぎなみフェスタ協賛者 すぎなみフェスタ連携イベント	すぎなみフェスタ実行委員会規約
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）

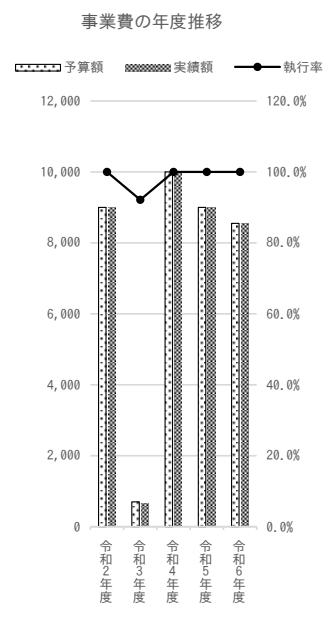
○「人と人、地域と地域をつなぎ、杉並を元気に」を基本理念に、すぎなみフェスタを開催する。
 ○すぎなみフェスタを中心核に、他のイベントと連携しながら、杉並の魅力を内外に発信し、地域社会・地域経済の活性化につなげる。

○すぎなみフェスタ実行委員会・作業部会において、イベント内容を企画して実施する。
 ○すぎなみフェスタ実行委員会に事業共催分担金を支出する。

指標、総事業費 (P l a n · D o)

活動指標	指標名	指標説明	単位	令和4年度				令和5年度			
				計画	1	1	1	1	-	-	-
	すぎなみフェスタ開催		回	実績	1	1	1	1	-	-	-
	すぎなみフェスタ実行委員会・作業部会開催		回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	-
	すぎなみフェスタへの来場者	2日間の延べ来場者数	人	計画	4	4	9	9	9	9	9
成果指標	分類 利用者満足度指標		人	実績	4	4	8	8	-	-	-
	すぎなみフェスタへの協賛金額	すぎなみフェスタへの企業・団体・個人の協賛金合計額	千円	達成率	100.0%	100.0%	88.9%	88.9%	-	-	-
	分類 社会成果（課題）指標		千円	計画	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
			千円	実績	95,000	105,000	95,000	95,000	-	-	-
			千円	達成率	95.0%	105.0%	95.0%	95.0%	-	-	-

	単位	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		予算額	実績額										
事業費	千円	9,000	700	10,000	9,000	8,550	8,550	8,550	8,550	8,550	8,550	8,550	8,550
人件費	千円	13,077	12,755	12,515	12,477	10,045	10,267	10,267	10,267	10,267	10,267	10,267	10,267
常勤職員分 (再任用含)	千円	13,435	13,182	13,059	12,891	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551
上記以外の職員	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総事業費 (事業費+人件費)	千円	22,077	13,455	22,515	21,477	18,595	18,817	18,817	18,817	18,817	18,817	18,817	18,817
財源	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受益者負担分 ①	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国・都からの補助金 ②	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の補助金等 ③	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定財源 (①+②+③)	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
差引： 一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	22,077	13,455	22,515	21,477	18,595	18,817	18,817	18,817	18,817	18,817	18,817	18,817



特記事項

特記事項

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	すぎなみフェスタ実行委員会へ事業共済分担金の支出	1	回	8,550
	すぎなみフェスタ実行委員会の開催	4	回	
	その他 ()			0

取組成果	11回目となったすぎなみフェスタ2024は、2日間で9万5千人の来場者を迎えて開催いたしました。当日、会場では、交流自治体の物産展や、連携の杉並区農業祭など多くの出店があり、また、ステージでは多文化共生のファンシーショーやすぎなみ舞祭ダンスパフォーマンス等、様々なプログラムが披露され、杉並区や交流自治体等の魅力を多くの区民に発信することができました。連携会場では、区民意見を反映したキッズイベントを開催し、多くの区民に楽しんでいただくことができました。また、飲食物の提供におけるワンウェイプラスチックの禁止やディッシュリユースの推進により、来場者に環境配慮のメッセージを伝えることができました。
------	--

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	すぎなみフェスタ2024の来場者は、天候の影響等もあり、目標であった10万人には5千人ほど少ない9万5千人でしたが、事故もなく無事に終了いたしました。また、協賛金額は目標の600万円に対して、615万5千円と目標額を上回る協賛を得ることができました。今後、区内最大イベントとして多くの来場者のあるフェスタをより区民主体のまつりとしていくよう取り組んでいくとともに、フェスタにおける環境配慮行動についても引き続き実施することで、区民意識の醸成を図っていく必要があります。
現年度の取組成果・予算執行状況(年度末までの見込み含む)	5月に行われた第1回実行委員会ですぎなみフェスタ2025は11月8日(土)・9日(日)の2日間、場所は桃井原っぱ公園で開催することを決定しました。催し内容は、地域の魅力発信や環境配慮行動の推進もテーマに、誰でも楽しめるイベントを目指し、まるごと台湾フェア、交流自治体の紹介、おいしいもの、遊び・体験ができるコーナーやダンスパフォーマンス・演奏等が楽しめるステージプログラムに加え、区民意見を反映したイベントの実施を計画しました。
事業の方向性・改善策	フェスタは実行委員会を中心に企画・運営等を行っていましたが、区民がフェスタの企画に関われるよう、昨年度に引き続き、公募した区民委員を中心とした作業部会を実行委員会の下部組織として設置しました。作業部会で一部のイベントの内容を企画・提案し、当日のイベントに反映します。また、持続可能なイベントとして、区民の方に理解いただけるような環境に配慮した取組（ディッシュリユース、マイバッグ・マイ箸の持参、飲食物提供におけるワンウェイプラスチックの使用禁止等）を拡充していきます。

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	拡充
I. 事業コストの方向性の理由	区民からの意見を反映したイベントや環境配慮の取組を充実させるなどの拡充要素はある中、一部実施内容の見直し等により、コストの抑制を図ってきましたが、現在の物価、人件費の高騰の状況においては、対応にも限界があるため、安全・安心なイベントとしていくためにも、物価上昇等を踏まえた予算を確保していく必要があります。
II. 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）
II. 事業の改善の方向性の理由	持続可能なイベントとしていくため、出店事業者や来場者の理解と協力を得ながら、環境に配慮した取組を充実していくとともに、広告メニューの工夫を図り、協賛金を適切に確保していきます。また、基本理念に基づく区民のイベントとしていくため、より一層の区民参加や地域団体等との連携の充実を図りながら、取組を進めています。

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	N P O 等の活動支援						款 03	項 01	目 01	事業 009	整理番号	058
現担当課名	地域課						係名	協働推進係			連絡先	4016
上位施策No・施策名	26	多様な地域活動への支援						電話番号	昨年度 整理番号			059
事業開始	平成14年度	実行計画事業		分野	07	施策	26	計画事業	01	02		
令和6年度 担当課名	地域課						事業評価区分	既定事業				

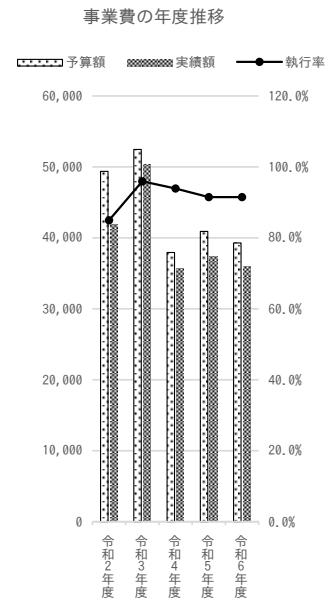
令和6年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	根拠法令等 杉並区N P O・ボランティア活動及び協働の推進に関する条例 杉並区N P O活動資金助成要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段） ○協働提案制度について、行政及び地域活動団体等から協働事業を募集し実施する。 ○N P O支援基金について、基金の普及啓発を図るとともに、基金を活用したN P O活動資金助成によりN P O等の様々な地域貢献活動を支援する。 ○すぎなみ協働プラザを中心に関係機関と連携し、地域活動団体への支援を充実させて、協働の輪を広げる。

指標、総事業費 (P l a n · D o)

	指標名	指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	すぎなみ協働プラザ相談件数	931件	計画	500	500	800	800
			実績	415	879	931	-
			達成率	83.0%	175.8%	116.4%	-
成果指標	N P O支援基金普及イベント参加者数	851人	計画	1,300	1,200	1,200	1,200
			実績	843	946	851	-
			達成率	64.8%	78.8%	70.9%	-
成果指標	すぎなみ協働プラザの地域活動団体への貢献度	% 利用者アンケート 各種相談に対して「満足またはやや満足」と答えた割合	計画	98	98	98	98
	分類 利用者満足度指標		実績	97.6	100	92.1	-
	N P O支援基金への寄附件数		達成率	99.6%	102.0%	94.0%	-
成果指標	分類 利用者満足度指標	件	計画	80	80	60	60
			実績	51	46	36	-
			達成率	63.8%	57.5%	60.0%	-

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	49,374	52,463	37,940	40,911	39,282	69,944
		実績額	41,945	50,336	35,631	37,429	35,939	-
		執行率	85.0%	95.9%	93.9%	91.5%	91.5%	-
人件費	千円	予算額	17,436	25,509	33,372	33,272	33,484	34,224
		実績額	17,346	25,696	33,854	34,405	34,994	-
		執行率	99.5%	100.7%	101.4%	103.4%	104.5%	-
人件費	千円	予算額	3,080	0	0	0	0	0
		実績額	3,628	0	0	0	0	-
		執行率	117.8%	-	-	-	-	-
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	69,890	77,972	71,312	74,183	72,766	104,168
		実績額	62,919	76,032	69,485	71,834	70,933	-
		執行率	90.0%	97.5%	97.4%	96.8%	97.5%	-
財源	千円	受益者負担分 ①	0	0	0	0	0	0
		国・都からの補助金 ②	0	0	0	0	0	0
		その他の補助金等 ③	0	0	0	0	0	-
財源	千円	特定財源 (①+②+③)	0	0	0	0	0	0
		差引： 一般財源 (総事業費-特定財源)	69,890	77,972	71,312	74,183	72,766	104,168
		実績額	62,919	76,032	69,485	71,834	70,933	-
		執行率	90.0%	97.5%	97.4%	96.8%	97.5%	-



特記事項

主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
	すぎなみ協働プラザ運営業務委託	1	団体	23,155
	ボランティア活動支援事業補助	1	団体	2,257
	NPO活動資金助成事業	5	団体	795
	協働提案事業	2	事業	3,341
	その他（すぎなみ協働プラザ維持管理・すぎなみ地域コム運営・事務費ほか）			6,391

取組成果	すぎなみ協働プラザでは、団体の運営や地域活動に関する相談、協働提案制度の相談・サポート、講座の開催など、様々な形でNPO等への活動支援を行いました。また、NPO活動資金助成として5団体に約79万円を交付してNPO等の活動を支援したほか、令和4年度及び令和5年度に採択した協働提案事業2事業について事業実施に係る相談・調整等の支援を行いました。さらに、地域団体の情報サイトであるすぎなみ地域コムに358団体が登録し、情報発信のツールとして利用されました。
------	--

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	<p>コロナ禍でNPO等の活動も制限された結果、コロナを機に活動をやめた人、コロナ禍においても活動を継続した人、そしてコロナ後の現在、地域活動未経験の人たちがどのように関わり、共に地域参加していくのかという課題があります。すぎなみ協働プラザでは新たな試みとして、誰もが気軽に集まり対話を重ねる場として「ゆるプラ」という事業を始め、参加者の交流や課題の発見・解決法を見つける手助けにしていきます。また、地域団体の事業運営やイベント企画等に関する相談に応対することで、地域団体の活動を引き続き支援しています。</p> <p>協働提案制度では、区政参画の促進と地域の課題解決力の向上を図る、より実効性のある制度にしていくため、新規募集を一時休止の上、公民連携プラットフォームを活用した新たな仕組みを検討していきます。なお、令和5年度までに採択され、事業実施中の1事業については引き続き地域の課題解決に向けて共に取り組んでいます。</p> <p>NPO支援基金については、基金の寄附額が減少しつつあることが課題であることから、寄附額の増加に向けた様々な方策を検討していきます。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	協働提案制度については、令和5年度に採択された「住民（移動制約者）参加によるユニバーサルデザインのまちづくり～実りある対話をを行う～」事業を令和6年度に引き続き実施しています。今年度は高井戸地域区民センターを対象とし、移動制約者と施設内を調査し、検討課題などを施設管理者等と意見交換していきます。NPO支援基金を財源とするNPO活動資金助成については、4団体に合計約85万円を交付し、各団体は地域課題の解決に向けた事業を進めています。
事業の方向性・改善策	<p>すぎなみ協働プラザの地域活動団体への貢献度は、団体への相談の満足度が「満足」「やや満足」と回答した団体が全体回答数の92.1%と高く、今後もすぎなみ協働プラザの運営を通して地域活動団体への支援を充実させていきます。協働提案制度については、より実効性のある制度にしていくため、関係部門等と協議を重ねながら新たな仕組みを検討していきます。</p> <p>また、イベント時の募金活動やNPO活動支援基金助成制度の周知など、様々な方法を試みながらNPO支援基金への寄附を募っていきます。</p>

令和8年度の方針（Action）

I. 事業コストの方向性	現状維持
I. 事業コストの方向性の理由	協働提案制度事業をより実効性のあるものにしていくため、引き続き企画課公民連携担当等と新たな仕組みについて検討していくとともに、NPO活動資金助成等によりNPO団体等への支援を図っていきます。
II. 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）
II. 事業の改善の方向性の理由	協働提案制度事業をより実効性のあるものにしていくため、引き続き企画課公民連携担当等と新たな仕組みについて検討していきます。また、NPO活動資金助成について、各団体等からの意見やこれまでの申請状況など、この間のNPO団体を取り巻く状況等を踏まえ、より適切な制度となるよう募集案内等の改善を図ります。

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	地域人材の育成					款 03	項 01	目 01	事業 010	整理番号	059	
現担当課名	地域課					係名	協働推進係		連絡先	4016	昨年度 整理番号	060
上位施策No・施策名	26	多様な地域活動への支援					予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成18年度	実行計画事業		分野	07	施策	26	計画事業	02			
令和6年度 担当課名	地域課					事業評価区分	一般					

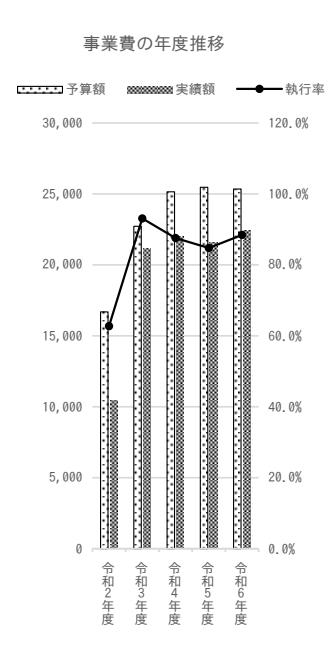
令和6年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	根拠法令等 すぎなみ地域大学運営要綱
区内在住、在勤、在学者（地域活動に関心・意欲のある区民）	
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段） ○多くの区民が様々な分野で地域活動に主体的に参加し、地域活動を支え、「協働の担い手」として活躍している。 ○修了者の受け皿をつくる各主管課との事前協議を丁寧に行い、必要なボランティアの育成のために望ましいカリキュラムを構成する。 ○すぎなみ地域大学の講座内容について、区民の地域活動への関心度やレベルに応じて、無理なく、しかも楽しく学べるよう、工夫を凝らしていく。 ○修了生を地域活動につなげるため、講座に、体験学習や地域活動実践者との交流を組み入れていく。

指標、総事業費 (P l a n · D o)

活動指標	指標名	指標説明			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	実施講座数					講座	計画	25	25
	受講者数				人	実績	24	25	24
	地域活動参加者数				人	達成率	96.0%	100.0%	96.0%
成果指標	分類 行政サービス成果指標				人	計画	500	500	1,000
	分類				人	実績	583	1,017	1,258
					人	達成率	116.6%	203.4%	251.6%
					人	計画	150	150	150
					人	実績	321	400	359
					人	達成率	214.0%	266.7%	239.3%
					人	計画	-	-	-
					人	実績	-	-	-
					人	達成率	-	-	-

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	事業費の年度推移			
								事業費	予算額	実績額	執行率
事業費	千円	16,687	22,718	25,149	25,468	25,346	26,233				
		予算額	10,468	21,149	22,023	21,586	22,417				
		実績額	62.7%	93.1%	87.6%	84.8%	88.4%				
人件費	常勤職員分 (再任用含)	千円	26,154	13,411	13,304	4,981	8,371	8,556			
		予算額	26,784	13,620	8,575	5,123	8,727				
		実績額	102.4%	101.6%	64.5%	102.9%	104.3%				
	上記以外の職員	千円	3,080	0	0	3,678	3,807	4,643			
		予算額	3,628	0	2,427	3,807	4,643				
		実績額	117.8%	-	-	103.5%	122.0%				
総事業費	千円	45,921	36,129	38,453	34,127	37,524	39,432				
(事業費+人件費)		予算額	40,880	34,769	33,025	30,516	35,787				
		実績額	89.0%	96.2%	85.9%	89.4%	95.4%				
財源	受益者負担分 ①	千円	980	795	634	524	775	780			
		予算額	305	511	538	351	566				
		実績額	31.1%	64.3%	84.9%	67.0%	73.0%				
	国・都からの補助金 ②	千円	1,894	1,930	2,512	3,379	3,401	4,045			
		予算額	1,490	2,696	2,968	3,117	3,347				
		実績額	78.7%	139.7%	118.2%	92.2%	98.4%				
	その他の補助金等 ③	千円	0	0	0	0	0				
		予算額	0	0	0	0	0				
		実績額	-	-	-	-	-				
	特定財源 (①+②+③)	千円	2,874	2,725	3,146	3,903	4,176	4,825			
		予算額	1,795	3,207	3,506	3,468	3,913				
		実績額	62.5%	117.7%	111.4%	88.9%	93.7%				
差引： 一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	43,047	33,404	35,307	30,224	33,348	34,607				
		予算額	39,085	31,562	29,519	27,048	31,874				
		実績額	90.8%	94.5%	83.6%	89.5%	95.6%				



特記事項

令和6年度の予算執行率は88.4%でしたが、教材・テキスト購入が必須の講座の受講者数が少なかったことと、内部講師の採用を多く得た結果この値となりました。

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	すぎなみ地域大学の講座企画、受講者募集、講座運営委託	1	社	13,629
	講座委託料、謝礼金等	24	講座	5,045
	その他（ 杉並地域大学の管理事務費・通信費)			3,743

取組成果	既存の講座に加え図書館音訳等ボランティア講座、水鳥調査・解説員講座等、地域ニーズに合わせた新規講座を所管課と企画・運営することができた結果、受講者数は前年度より増加となりました。また、講座終了後の地域活動参加者については、前年度よりも減少しましたが、目標値を上回る結果となりました。
------	---

課題の分析、方向性・改善策 (C h e c k · A c t i o n)

課題の分析	地域大学設立より19年目となる中で、地域課題や価値観も変化してきており、より現在の地域の課題やニーズに即した新規講座の開拓が必要です。所管課や地域団体、また講座の運営を委託している民間事業者のアイディアや人脈なども生かし区民の地域活動への参画を促進していきます。また、講座修了者の中には具体的な活動に結び付いていない方や、ボランティア登録はしたものの中の活動場所が確保されず、地域人材を必要とする場人が満たされているとは言い難い状況にあることが課題として挙げられます。これには所管課、関係団体との調整不足が原因として挙げられることから、関係者間の情報共有や連携を図るとともに、講座内容や運営方法についてもより高い効果を得られる方法を検討し実践していきます。 なお、講座の主な会場としていた分庁舎4階会議室が、臨時に他課の執務室になったことにより、令和8年度までは引き続き、講座会場の確保が課題ですが、区立施設や関連団体の施設を使用するなど調整を図っていきます。
現年度の取組成果・予算執行状況(年度末までの見込み含む)	令和7年度第1期(5~7月期)には、地域活動入門コースでは会話力アップ講座など2講座実施し、37名の方が受講しました。地域活動実践コースでは図書館本の修理ボランティア講座など7講座を実施し、185名の方が受講し、講座を修了しています。8月以降についてはひきこもりサポート講座ややさしい日本語講座ステップアップ編など講座の実施を予定しており、その広報や実施の準備を進めています。
事業の方向性・改善策	令和5年度にプロポーザルで選定された講座の運営管理事業者と協働し、区民の地域活動への参加を支援するため、着実に事業を進めていきます。講座運営管理事業者選定時に新規提案のあった新たな広報活動、すぎなみ地域大学公式INEの活用について、令和7年4月1日から開始し、引き続きその効果について検証していきます。

令和8年度の方針 (A c t i o n)

I . 事業コストの方向性	現状維持
I . 事業コストの方向性の理由	地域活動入門コース並びに実践コースについて、実行計画上の講座数や質を維持しつつ、既存の講座についても見直しや改善を都度実施し、また地域課題の解決に向けた新たな講座を実施できるよう検討していきます。
II . 事業の改善の方向性	現状維持
II . 事業の改善の方向性の理由	近年、指標である受講者数や地域活動参加者数も目標を達成しているため、次年度も新たなニーズを踏まえながら着実に事業を実施していきます。

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	公共施設予約システム維持管理					款 03	項 01	目 01	事業 011	整理番号	060
現担当課名	地域課					係名 地域施設係	連絡先	3765	昨年度 整理番号	061	
上位施策No・施策名	26	多様な地域活動への支援					予算事業区分		既定事業		
事業開始	平成15年度		分野	07	施策	26	計画事業		主要事業（区政経営報告書掲載事業）		
令和6年度 担当課名	地域課					事業評価区分		一般			

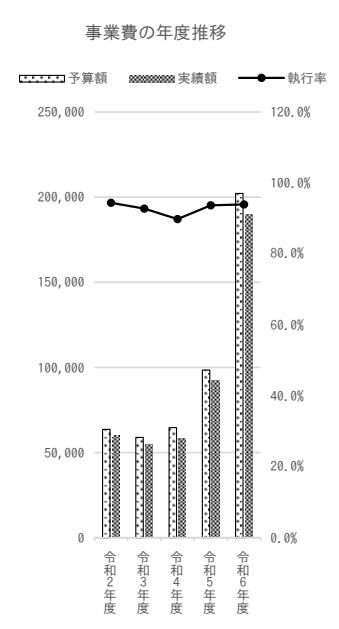
令和6年度 事務事業の概要（P l a n）

対象	根拠法令等 杉並区公共施設予約システムの利用に関する規則
施設利用者及び利用団体	
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○公共施設の利用申込を簡単・便利に行えるようにする。 ○公共施設の利用機会を平等に提供する。	○公共施設予約システムの構築及び運用業務を行う。

指標、総事業費（P l a n · D o）

活動指標	指標名	指標説明		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		計画	実績					
成果指標	公共施設予約システムアクセス数	公共施設予約システムに利用者端末またはタッチパネルからアクセスした件数（新システム稼働後の件数）		千回	計画	-	-	6,000 120,000
					実績	-	-	6,662 -
					達成率	-	-	111.0% -
	公共施設予約システム利用登録者数				計画	-	-	-
					実績	-	-	-
					達成率	-	-	-
分類	行政サービス成果指標			件	計画	16,000 16,000 16,000 16,500	16,000 16,000 16,000 16,500	
					実績	13,343 14,693 15,540 -	13,343 14,693 15,540 -	
					達成率	83.4% 91.8% 97.1% -	83.4% 91.8% 97.1% -	
	行政サービス成果指標				計画	-	-	-
					実績	-	-	-
					達成率	-	-	-

事業費	単位 千円	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		予算額	63,607	58,897	64,617	98,471	202,173	165,885
		実績額	60,043	54,633	58,027	92,253	189,916	-
人件費	常勤職員分（再任用含）	執行率	94.4%	92.8%	89.8%	93.7%	93.9%	-
		予算額	24,948	21,749	22,267	21,624	24,804	26,495
		実績額	26,359	23,685	25,783	26,864	35,125	-
	上記以外の職員	執行率	105.7%	108.9%	115.8%	124.2%	141.6%	-
		予算額	3,080	4,716	3,675	3,678	2,398	2,229
		実績額	3,628	4,778	3,678	2,170	2,229	-
		執行率	117.8%	101.3%	100.1%	59.0%	93.0%	-
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	91,635	85,362	90,559	123,773	229,375	194,609
		実績額	90,030	83,096	87,488	121,287	227,270	-
		執行率	98.2%	97.3%	96.6%	98.0%	99.1%	-
財源	受益者負担分 ①	予算額	0	0	0	0	0	-
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
	国・都からの補助金 ②	予算額	0	0	0	0	0	-
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
	その他の補助金等 ③	予算額	0	0	0	0	0	-
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
	特定財源 (①+②+③)	予算額	0	0	0	0	0	-
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
	差引： 一般財源 (総事業費-特定財源)	予算額	91,635	85,362	90,559	123,773	229,375	194,609
		実績額	90,030	83,096	87,488	121,287	227,270	-
		執行率	98.2%	97.3%	96.6%	98.0%	99.1%	-



特記事項

令和5年度からは、さざんかねつと再構築のためのシステム開発が開始となり、委託料が増加しています。活動指標「公共施設予約システムアクセス数」は、令和7年3月4日に稼働した新システムと旧システムのアクセス数計測方法の相違があり、単純比較ができないため、令和6年2月以前のアクセス数は掲載していません。

主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
	次期公共施設予約システム開発業務委託			109,344
	公共施設予約システム運用業務委託			31,316
	機器リース料			22,605
	回線使用料			9,177
	その他（ガイドブック作成、システム維持管理消耗品の購入等）			17,474

取組成果	令和7年2月で既存システムの保守サービスが終了することから、令和5年度に次期システム開発業務受託事業者を公募型プロポーザル方式で選定し、令和6年3月から利用者機能向上のための第一次開発を開始しました。その後、令和7年3月4日から新システムの稼働を開始しました。
------	--

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	<ul style="list-style-type: none"> システムの入れ替えに伴い、利用者に操作方法等を丁寧に案内していく必要があることから、コールセンターを設置して対応していきます。 統集計用帳票の改善など、管理者機能を向上させる必要があり、令和7年7月のリリースに向けて、開発を進めています。 異なる利用者の利便性向上に向けて、キャッシュレス決済の導入や、対象施設の拡大などが課題となっており、令和7年度中にはクレジットカード決済の導入やIMAGINUS（イマジナス）を対象施設とするためのシステム修正を行い、令和8年4月までにリリースを行う予定です。
現年度の取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	管理者機能向上のための二次開発については、令和7年7月17日にリリースが行われました。その後、令和8年3月を目途に施設予約時のクレジットカード決済を可能とするため、システム改修に関する要件定義に着手しました。
事業の方向性・改善策	令和7年3月の新システム稼働後、コールセンター等に利用者からの改善要望が寄せられていることから、優先度の高い要望から順次、改善を行います。また、将来的な導入を見据え、利用者登録をオンラインで行うことができる機能の付加や施設使用日当日のキャッシュレス決済導入に向けた課題整理を行います。

令和8年度の方針（Action）

I. 事業コストの方向性	現状維持
I. 事業コストの方向性の理由	利用者の異なる利便性向上を図るため、利用者登録のオンライン化や施設利用当日のキャッシュレス決済導入などを実現するため、システム開発に係る予算が必要となります。
II. 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）
II. 事業の改善の方向性の理由	集会施設等の利用について、キャッシュレス決済を導入・拡充することで、利用者の利便性向上することができます。

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	地域集会施設等維持管理					款 03	項 01	目 03	事業 004	整理番号	072
現担当課名	地域課					係名 地域施設係	連絡先	3765	昨年度 整理番号	074	
上位施策No・施策名	26	多様な地域活動への支援					予算事業区分		既定事業		
事業開始	昭和54年度		分野	07	施策	26	計画事業				
令和6年度 担当課名	地域課					事業評価区分		一般			

令和6年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	根拠法令等
施設利用者及び利用団体	地方自治法第225条、第244条、第244条の2 杉並区立地域区民センター及び集会所条例、同条例施行規則
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○地域住民の活動拠点である地区区民センター、区民集会所、区民会館、区民事務所会議室及びコミュニティふらっとにおいて、区民相互の交流や自主的な活動が行われるよう適切な施設の維持管理、運営を行う。	○地域区民センター、区民集会所、区民会館、区民事務所会議室及びコミュニティふらっとを良好な状態で利用者に供するため、指定管理や業務委託などにより、維持管理業務を行う。 ○施設利用者及び利用団体を対象に、各施設内にある集会室、和室及びホール等の貸出業務を行う。

指標、総事業費 (P l a n · D o)

指標名		指標説明		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	有料利用者数	集会施設の有料貸室を利用した個人または団体が、公共施設予約システムで施設の予約を行う際に入力した利用予定者数の合計	人	計画	1,250,000	1,250,000	1,300,000	1,400,000
				実績	971,802	1,249,004	1,314,190	-
				達成率	77.7%	99.9%	101.1%	-
成果指標	施設利用回数	有料貸室の利用可能コマ（枠貸の場合は1日4コマ、時間貸の場合は1日12コマ）の内、実際に利用されたコマ数の合計	回	計画	180,000	210,000	220,000	220,000
				実績	186,961	200,799	209,730	-
				達成率	103.9%	95.6%	95.3%	-
分類	施設利用率	利用回数 ÷ 利用可能回数	%	計画	51	51.5	52	52.5
				実績	51.3	51.5	50.4	-
				達成率	100.6%	100.0%	96.9%	-
分類	行政サービス成果指標			計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
				達成率	-	-	-	-

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	千円	予算額	1,115,163	1,146,334	1,161,588	1,159,718	1,168,474	1,205,515
		実績額	1,032,717	1,098,049	1,110,771	1,056,140	1,126,791	-
		執行率	92.6%	95.8%	95.6%	91.1%	96.4%	-
人件費	千円	予算額	143,303	123,591	131,470	124,743	117,805	109,452
		実績額	136,473	134,673	159,595	125,046	118,330	-
		執行率	95.2%	109.0%	121.4%	100.2%	100.4%	-
上記以外の職員	千円	予算額	25,872	33,015	30,870	30,895	4,683	6,872
		実績額	30,475	33,443	30,895	4,454	6,872	-
		執行率	117.8%	101.3%	100.1%	14.4%	146.7%	-
(事業費+人件費)	千円	予算額	1,284,338	1,302,940	1,323,928	1,315,356	1,290,962	1,321,839
		実績額	1,199,665	1,266,165	1,301,261	1,185,640	1,251,993	-
		執行率	93.4%	97.2%	98.3%	90.1%	97.0%	-
財源	千円	受益者負担分	147,502	116,954	110,000	110,000	100,000	-
		①	92,342	109,440	103,838	94,026	-	-
		国・都からの補助金	0	0	0	0	0	-
②	千円	実績額	0	0	0	0	-	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
		③	0	0	0	0	-	-
③	千円	予算額	0	0	0	0	-	-
		実績額	0	0	0	0	-	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
特定財源	千円	予算額	147,502	116,954	110,000	110,000	100,000	-
		実績額	92,342	109,440	103,838	94,026	-	-
		執行率	62.6%	93.6%	94.4%	85.5%	-	-
差引：一般財源	千円	予算額	1,136,836	1,185,986	1,213,928	1,205,356	1,190,962	1,321,839
		実績額	1,107,323	1,156,725	1,197,423	1,091,614	1,251,993	-
		執行率	97.4%	97.5%	98.6%	90.6%	105.1%	-

事業費の年度推移

予算額 実績額 執行率

1,210,000 1,160,000 1,110,000 1,060,000 1,010,000 960,000

120.0% 100.0% 80.0% 60.0% 40.0% 20.0% 0.0%

令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度

特記事項

主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
	地区区民センター等建物総合管理業務委託	11	所	439,551
	地区区民センター等の管理運営に関する指定管理業務	8	所	408,060
	コミュニティふらっと受付案内等業務委託	6	所	135,267
	光熱水費			70,271
	その他（ 施設修繕費、消耗品購入費、賃借料、通信運搬費)			73,642

取組成果	新型コロナウイルス感染症が、令和5年5月8日に感染症法上5類に移行し、行動制限の見直しが行われた影響から、令和5年度の有料利用者数は新型コロナウイルスの影響が無かった平成30年度(1,250,278人)程度まで回復しました。令和6年度は、更に前年度比5.2%増となり、集会施設の利用が進んでいます。令和6年10月にコミュニティふらっと本天沼を新たに開設したほか、令和7年4月のコミュニティふらっと高円寺南開設に向けた準備作業を実施しました。一方、荻窪地区区民センターは大規模改修工事のため、令和6年11月から休館しています。
------	--

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	令和6年8月から9月に実施した利用者アンケートでは、集会施設全体で「大変満足」「どちらかといえば満足」と回答した人の割合は91.9%で、前年度と同じ割合でした。集会施設の更なる利用率・利用満足度向上のため、全ての集会施設で「貸出用Wi-Fi機器を設置」「飲食規制の緩和」「談話コーナーやラウンジに自習コーナーを創出」を実現したほか、一部の施設において演劇利用が可能な室場を拡大しました。令和8年4月までには、使用料のクレジットカード決済を導入する予定です。
現年度の取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	区立施設長寿命化方針に基づく地区区民センターの大規模改修や施設設備の計画的な修繕など、集会施設の早期保全と機能向上を図りつつ、適切な状態で維持管理することでコスト低減に努めています。
事業の方向性・改善策	集会施設の利用率及び利用満足度向上の取組として、令和6年4月からは飲食規制ルールの緩和や全ての集会施設でのWi-Fiルーター貸出しサービスを開始したほか、同年12月には演劇利用が可能な室場の拡充、区ホームページに集会施設の案内ページを新設、令和7年3月にはすべての集会施設のフリースペース内に自習コーナーを設置するとともに、「障害をお持ちの方に対する合理的配慮に関する研修」に22施設の受付職員が参加しています。今後も利用者登録のオンライン化やキャッシュレス決済導入などに取り組み、より使いやすい施設となるよう様々な改善を図ります。

令和8年度の方針（Action）

I. 事業コストの方向性	現状維持
I. 事業コストの方向性の理由	令和6年8月に実施した集会施設の利用満足度に関するアンケート（回答数2,195件）では、「大変満足」「どちらかといえば満足」と答えた方の割合は、前年と同じ91.9%でした。「施設が綺麗」「交通の便がよい」「職員の対応が親切」との回答が多い施設は、満足度が高い傾向にあります。令和6年度には、飲食規制ルールの緩和や全ての集会施設でのWi-Fiルーター貸出しサービス開始など、利用率や利用満足度向上の様々な取組を行っており、引き続き、より使いやすい施設となるようソフト面での改善を図っていきます。
II. 事業の改善の方向性	現状維持
II. 事業の改善の方向性の理由	その時々の利用者からのニーズに応じて、Wi-Fiルーター貸出しサービスの開始や、貸室の利用種目の追加など、運営を改善してきました。引き続き、ニーズの変化に留意しつつ、区民が活発に活動することができるよう、集会施設を維持管理していきます。

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	コミュニティふらっとの整備					款 03	項 01	目 04	事業 005	整理番号	074
現担当課名	地域課					係名 地域施設係	連絡先	3 7 6 9	昨年度 整理番号	077	
上位施策No・施策名	26	多様な地域活動への支援					予算事業区分		投資事業		
事業開始	令和元年度	実行計画事業	分野	07	施策	26	計画事業	03	主要事業 (区政経営報告書掲載事業)		
令和6年度 担当課名	地域課					事業評価区分		一般			

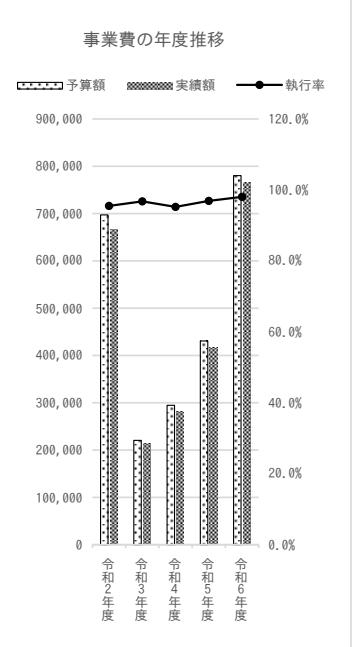
令和6年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	根拠法令等 地方自治法第225条、第244条、第244条の2 杉並区立コミュニティふらっと条例
施設利用者及び利用団体等	
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段) ○高齢者団体を始めとした利用団体などの活動場所を確保するとともに、乳幼児親子を含む子どもから高齢者まで、誰もが身近な地域で気軽に利用でき、世代を超えた交流・つながりが生まれる環境を整備する。

指標、総事業費 (P l a n · D o)

活動指標	指標名	指標説明			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
	施設数	開設したコミュニティふらっとの数												
	実績	計画	達成率											
成果指標	施設数 (累計)	開設したコミュニティふらっとの数 (累計)			施設	5	6	7	8					
	実績	計画	達成率	5		6	7	8						
	達成率	計画	実績	100.0%		100.0%	100.0%	100.0%						
分類	分類					-	-	-	-					
	分類					-	-	-	-					
	分類					-	-	-	-					

事業費	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	千円	予算額	697,204	220,545	294,695	430,722	780,260	31,534
	実績額	665,762	213,433	280,596	417,393	765,030	-	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	予算額	5,580	5,442	5,340	13,309	16,742	20,534
		実績額	6,547	5,924	14,640	18,416	22,331	-
		執行率	117.3%	108.9%	274.2%	138.4%	133.4%	-
上記以外の職員	千円	予算額	0	0	0	0	190	0
		実績額	0	0	0	190	0	-
		執行率	-	-	-	-	0.0%	-
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	702,784	225,987	300,035	444,031	797,192	52,068
		実績額	672,309	219,357	295,236	435,999	787,361	-
		執行率	95.7%	97.1%	98.4%	98.2%	98.8%	-
財源	受益者負担分 ①	予算額	0	0	0	0	0	-
		実績額	0	0	0	0	-	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
国・都からの補助金 ②	千円	予算額	0	0	0	0	0	-
		実績額	0	0	0	0	-	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
その他の補助金等 ③	千円	予算額	0	0	0	0	0	-
		実績額	0	0	0	0	-	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	0	0	0	0	0	-
		実績額	0	0	0	0	-	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
差引： 一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	702,784	225,987	300,035	444,031	797,192	52,068
		実績額	672,309	219,357	295,236	435,999	787,361	-
		執行率	95.7%	97.1%	98.4%	98.2%	98.8%	-



特記事項

令和6年度は、コミュニティふらっと高円寺南の建設工事費が、最終年度のため増加したこと等により、前年度事業費から増となりました。

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	コミュニティふらっと高円寺南の建設工事			617,005
	コミュニティふらっと高円寺南の工事監理			12,399
	コミュニティふらっと本天沼の改修工事			90,040
	コミュニティふらっと本天沼の工事監理			6,200
	その他（初度調査等）		）	39,386
取組成果	コミュニティふらっと本天沼について、旧施設（本天沼区民集会所）からの転用に向けた改修工事を完了し、令和6年10月に施設を開設しました。また、コミュニティふらっと高円寺南について、建設工事を完了し、令和7年4月の開設に向け準備を進めました。			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	施設整備に当たっては、利用者や地域住民、関係団体などから様々な意見があることから、こうした意見の反映について検討する必要があります。また、施設が予定した時期に開設できるよう、適切に進行管理をする必要があります。
現年度の取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	令和7年4月1日に、コミュニティふらっと高円寺南を開設しました。 （仮称）コミュニティふらっと上荻窪について、設計作業を進め、基本設計を完了する見込みです。 また、（仮称）コミュニティふらっと宮前について、「西宮中学校改築等検討懇談会での議論を経て策定した「西宮中学校改築及び（仮称）コミュニティふらっと宮前整備基本計画」をもとに設計事業者を選定し、設計作業に着手する見込みです。
事業の方向性・改善策	今後のコミュニティふらっとの整備に当たっては、全体最適・長期最適の観点を前提としつつ、区立施設の老朽化の課題を踏まえた施設マネジメントの取組を通じて、関係施設の利用者や地域住民の意見を聴取しながら進めていきます。

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	現状維持
I. 事業コストの方向性の理由	引き続き（仮称）コミュニティふらっと上荻窪及び（仮称）コミュニティふらっと宮前の設計に係る費用を計上します。
II. 事業の改善の方向性	現状維持
II. 事業の改善の方向性の理由	区立施設マネジメント計画に基づき、2施設の整備を進めていく必要があるため。

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	荻窪地域区民センターの改修					款 03	項 01	目 04	事業 006	整理番号	075
現担当課名	地域課					係名	連絡先 電話番号			昨年度 整理番号	078
上位施策No・施策名	26	多様な地域活動への支援					予算事業区分			投資事業	
事業開始	令和5年度	実行計画事業	分野	07	施策	26	計画事業	03			
令和6年度 担当課名	地域課					事業評価区分			一般		

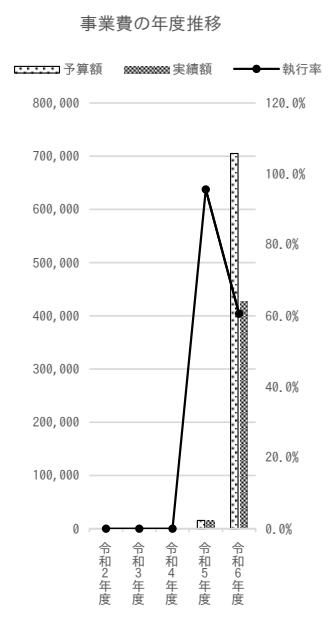
令和6年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	根拠法令等 地方自治法第225条、第244条、第244条の2
施設利用者及び利用団体等	杉並区立地域区民センター及び区民集会所条例、同条例施行規則
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○昭和53年に建設され、施設・設備の老朽化が見られる荻窪地域区民センターについて、新たなニーズへの対応やバリアフリーの推進、防災拠点施設としての機能向上などを視野に改修を行う。	○大規模改修により内外装のリニューアルや必要な設備の更新を行うとともに、より使いやすい施設とするためにレイアウトの変更を行う。

指標、總事業費 (P l a n · D o)

	指標名	指標説明	単位		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	改修工事の進捗状況	工事竣工時を100%とした場合の出来高の割合	%	計画	-	0	10	75
				実績	-	0	0	-
				達成率	-	-	0.0%	-
	分類			計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
				達成率	-	-	-	-
成果指標	分類			計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
				達成率	-	-	-	-
	分類			計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
				達成率	-	-	-	-

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費		千円	予算額	-	-	-	15,520	705,052	
			実績額	-	-	-	14,841	427,217	
			執行率	-	-	-	95.6%	60.6%	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	千円	予算額	-	-	-	0	8,371	
			実績額	-	-	-	3,683	7,444	
			執行率	-	-	-	-	88.9%	
	上記以外の職員	千円	予算額	-	-	-	0	190	
			実績額	-	-	-	0	0	
			執行率	-	-	-	-	0.0%	
総事業費 (事業費+人件費)		千円	予算額	-	-	-	15,520	713,613	
			実績額	-	-	-	18,524	434,661	
			執行率	-	-	-	119.4%	60.9%	
財源	受益者負担分 ①	千円	予算額	-	-	-	0	0	
			実績額	-	-	-	0	-	
			執行率	-	-	-	-	-	
	国・都からの 補助金 ②	千円	予算額	-	-	-	0	0	
			実績額	-	-	-	0	-	
			執行率	-	-	-	-	-	
	その他の 補助金等 ③	千円	予算額	-	-	-	0	0	
			実績額	-	-	-	0	-	
			執行率	-	-	-	-	-	
	特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	-	-	-	0	0	
			実績額	-	-	-	0	-	
			執行率	-	-	-	-	-	
	差引： 一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	-	-	-	15,520	713,613	
			実績額	-	-	-	18,524	434,661	
			執行率	-	-	-	119.4%	60.9%	



特記事項

債務負擔設定額、設定期間

改修設計費：37,000千円
改修工事費：157,900千円

改修工事費、工事監理費：1,773,000千円 令和6年度～令和8年度
令和6年度事業費の執行率(60.6%)については、主に改修工事費の

令和6年度事業費の執行率（60.6%）については、主に改修工事費の一部について前払金の辞退があったためです。

主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
	改修設計			36,909
	改修工事			360,161
	工事監理ほか			30,147
	その他 ()			0

取組成果	荻窪地域区民センターの改修について、詳細設計を完了した後、改修工事に着手しました。
------	---

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	令和7年度中は引き続き改修工事に伴い休館となりますので、施設利用者へ休館中の代替活動場所を丁寧に案内していきます。また、周辺住民の理解を得ながら工事を進めるため、必要に応じて丁寧に説明していきます。
現年度の取組成果・予算執行状況(年度末までの見込み含む)	荻窪地域区民センターの改修について、詳細設計を完了した後、令和7年3月に工事に着手しました。
事業の方向性・改善策	改修設計を進めていく過程で、関係各課や設計関係者と連携し、改修後の区民の利便性向上や保守管理のしやすさに向け様々な協議・調整・修正作業を行いました。今後、施設のリニューアルオープンに向けて、工事の的確な進捗管理に努めるとともに、必要な物品の調達等、開設準備を進めていきます。

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	廃止
I. 事業コストの方向性の理由	改修工事は令和8年6月に竣工（予定）し、本事業は令和8年度をもって終了します。
II. 事業の改善の方向性	
II. 事業の改善の方向性の理由	